

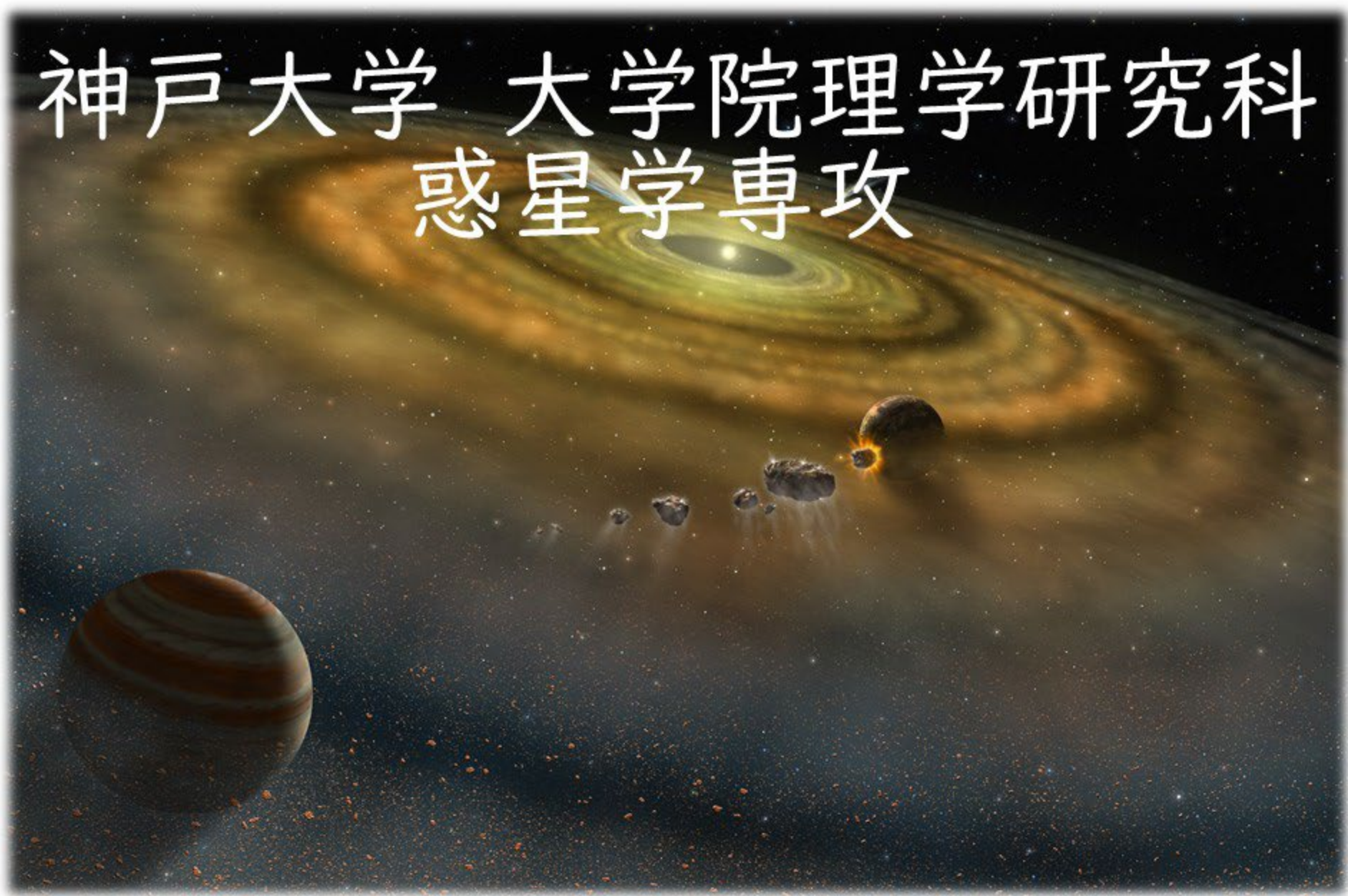
神戸大学 大学院理学研究科
惑星学専攻 博士課程前期課程(修士)
および

神戸大学 理学部 惑星学科 三年次編入
入学志望者への説明会

2025年4月12日(土) 13:00~

1. 専攻長挨拶、専攻の説明
2. 研究室紹介
3. 自己推薦入試に関する説明
4. 一般入試に関する説明
5. 三年次編入試に関する説明
6. 質疑

神戸大学 大学院理学研究科
惑星学専攻



惑星学専攻の歴史

- 1973年：日本初の地球科学科
 - 地質学鉱物学と地球物理学の融合
- 1993年：地球惑星科学科
 - 地球科学と惑星科学の融合
 - 2007年：惑星科学研究センター設立
(Center for Planetary Science; CPS@ポートアイランド)
- 2007年：大学院理学研究科
 - 博士前期課程・博士後期課程の連結
- 2015年：惑星学専攻
 - 地球科学・惑星科学・宇宙科学の融合による「惑星学」の創出
 - 2015年：海洋底探査センター設立
(Kobe Ocean-Bottom Exploration Center; KOBEC@深江)

惑星学専攻の特徴

「惑星学専攻」(Planetology)

- ・ 地球も惑星のひとつである、という視点
- ・ 地球・惑星・宇宙の研究の融合展開の推進



シームレスな展開を目指す

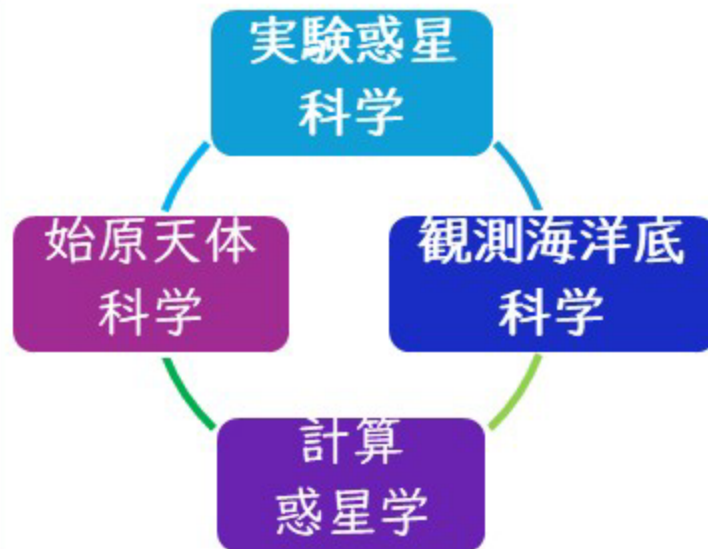
惑星学専攻の構成

惑星学専攻

基礎惑星学講座



新領域惑星学講座



連携講座



- ・地球科学・惑星科学・宇宙科学の融合
- ・「有識者」と「独創的研究者」の育成
- ・海洋・宇宙立国を牽引する人材の育成

惑星科学研究センター(CPS)
海洋底探査センター(KOBEC)
都市安全研究センター(RCUSS)

海洋研究開発機構、国立天文台、気象庁気象研究所
宇宙航空研究開発機構、理化学研究所計算科学研究センター
全国の大学

惑星学専攻の目指す人材育成

独創的研究者:

- ・新たな研究領域を開拓しリードする人材

有識者:

- ・我々のおかれた環境への深い理解
日本列島の変動から、多種多様な惑星現象・宇宙における惑星系の形成に至るまでの幅広い視野
- ・様々な手法を用いた解析能力と論理的思考力、豊かな感性

特長: 少人数専門教育

経済的支援(博士後期課程)

- ・ 理学研究科リサーチアシスタント
- ・ 次世代研究者挑戦的研究プログラム
- ・ 日本学術振興会特別研究員

惑星学専攻 研究室紹介

惑星学専攻 / 理学部惑星学科

講座	教育研究分野	教授	准教授	講師	助教
基礎惑星学講座	地質学	山本 由弦		山崎 和仁	
	岩石学・鉱物学	金子 克哉		清杉 孝司	中岡 礼奈
	固体地球物理学	吉岡 祥一			筧 楽麿
	流体地球物理学	はしもと じょーじ	高橋 芳幸	檜村 博基	
	惑星宇宙物理学	大槻 圭史			平田 直之
新領域惑星学講座	実験惑星科学	荒川 政彦		保井 みなみ	
	観測海洋底科学	島 伸和 杉岡 裕子	廣瀬 仁		南 拓人
	計算惑星学	牧野 淳一郎	斎藤 貴之		
	始原天体科学	中村 昭子			
大学院連携講座	惑星地球変動史	大林 政行 宮崎 聡	濱田 洋平		
	応用惑星学	川畑 拓矢	吉田 智		

地質学

教授 山本由弦
講師 山崎和仁

地球のヒミツ(過去の姿やできごと)を知る

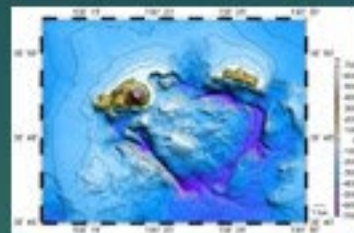
Scotland Moine

岩石学・鉱物学

金子 克哉 (教授)

清杉 孝司 (講師)

中岡 礼奈 (助教)



鬼界カルデラ



火山噴煙



阿蘇カルデラ

岩石や鉱物に秘められた情報を様々なスケールで読み解き、太陽系、惑星、地球の形成・進化、火山活動メカニズムなど、さまざまなプロセスを解明して行く。



地質調査



船での岩石採取



様々な分析装置

岩石の採取

主要な研究テーマ

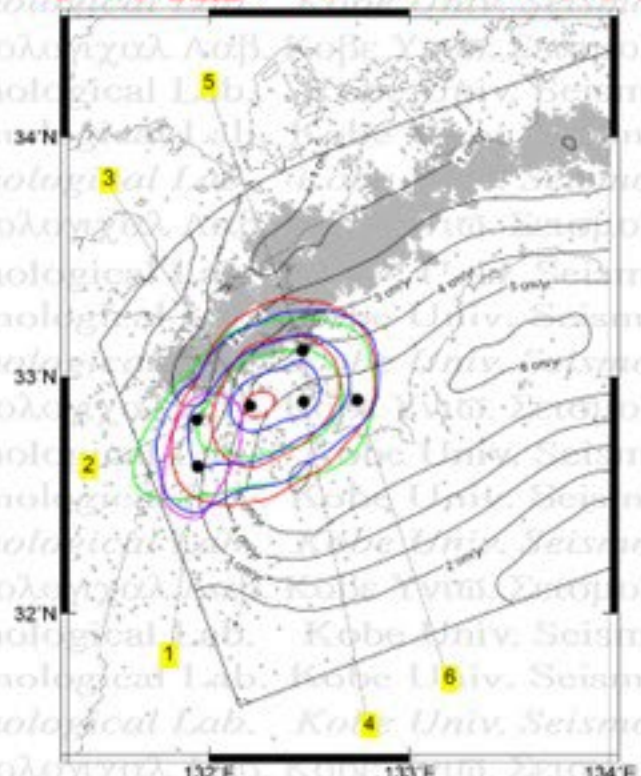
大陸地殻形成過程・地球内部物質循環
巨大カルデラ火山の形成・発達過程
火山噴出物の観察・分析による噴火様式の解明

固体地球物理学 (教授: 吉岡 祥一, 助教: 笥 楽磨)

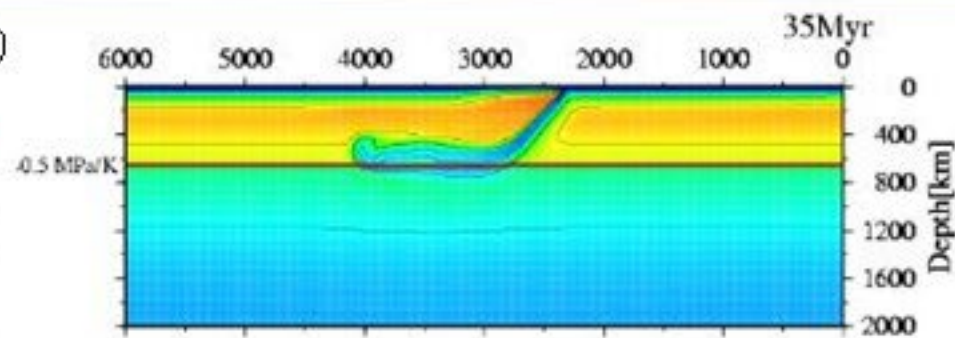
● 研究室ではどんな研究をやっているか

・ プレーートの沈み込みのダイナミクス
に関する研究:

・ プレート間の固着とゆっくり地震・
その発生メカニズムに関する研究:



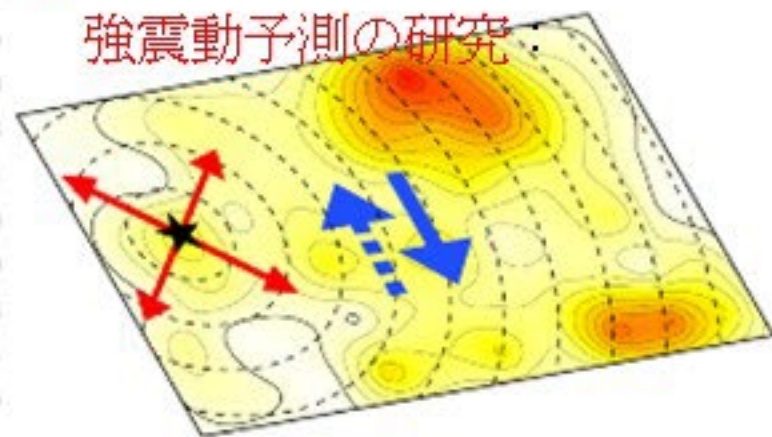
プレート
間の固着
とゆっくり
地震の
すべり・
深部低周
波微動の
分布



沈み込んだ海洋プレートの変形
の数値シミュレーション例

・ 地震の震源過程・波動伝
播・

強震動予測の研究:



地震波の解析から得られた震源での破壊過程

流体地球物理学

はしもとじょーじ 教授, 高橋芳幸 准教授, 檜村博基 講師

林祥介 特命教授, 大淵済 特命教授, 松嶋俊樹 特命助教

大学院・連携講座・応用惑星学 川畑拓矢 教授, 吉田智 准教授

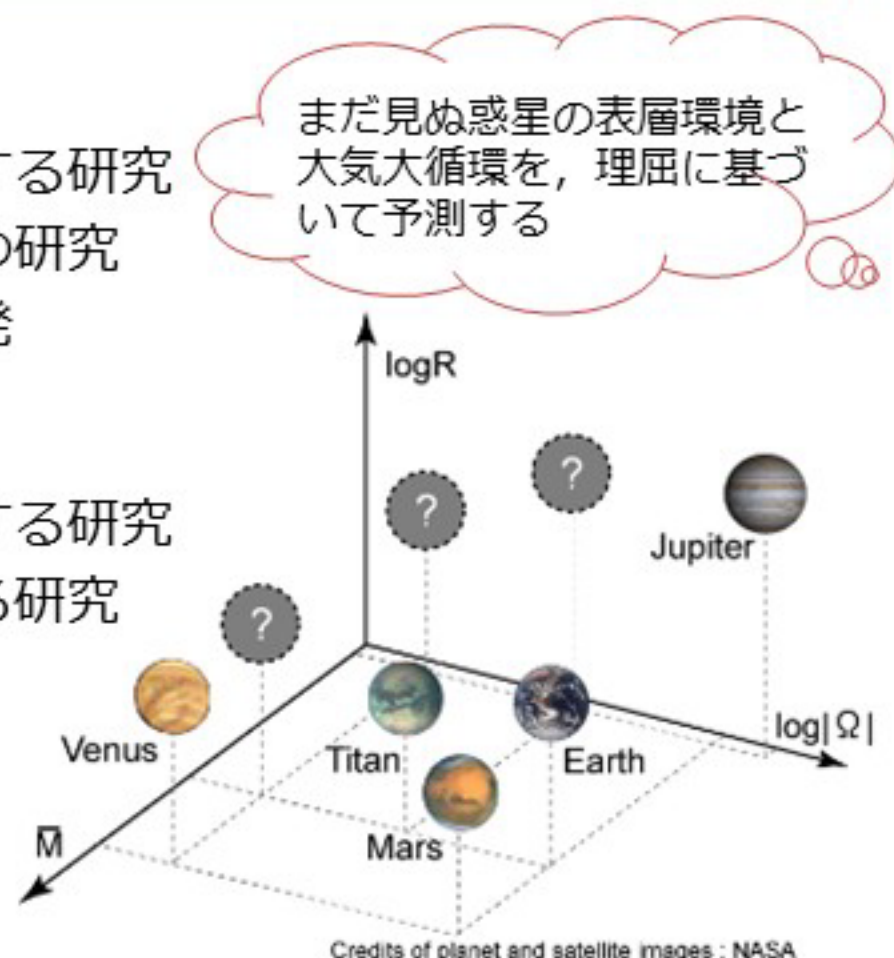
惑星気象学・気候学

惑星大気・表層環境の多様性に関する研究
大気・海洋現象を支配する素過程の研究
数値シミュレーションモデルの開発

惑星表層環境の形成と進化

惑星形成と大気・海洋の形成に関する研究
表層環境システムの安定性に関する研究

理論と数値計算を駆使して, 惑星大気
表層環境を支配する理を解明する



惑星宇宙物理学研究室

教授・太槻圭史、 助教・平田直之



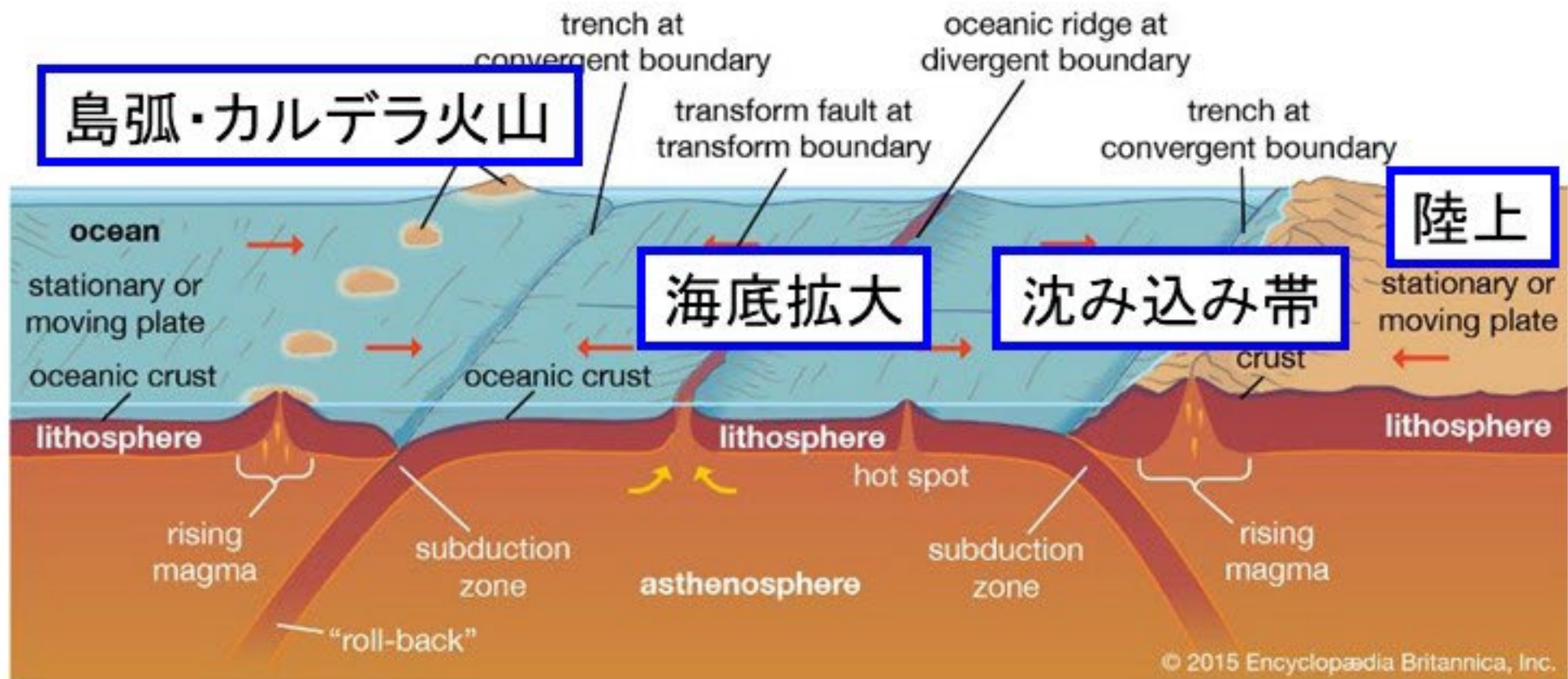
実験惑星科学教育研究分野

—太陽系進化の“失われた鎖”を探查と室内実験で探る—

荒川政彦教授，保井みなみ講師，博士3名，修士9名，学部4年生3名



観測海洋底科学 教育研究分野



観測・データ解析

計算惑星学

牧野



斎藤



綱島



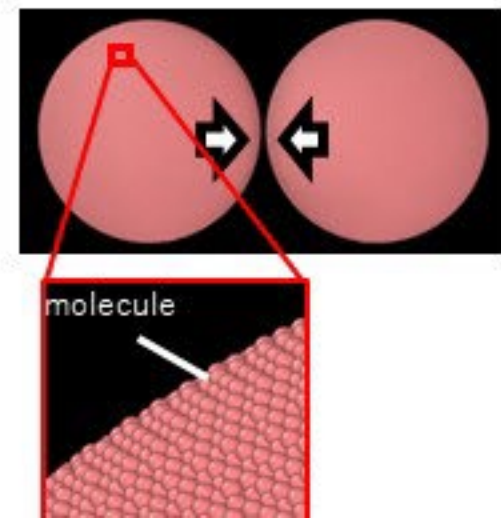
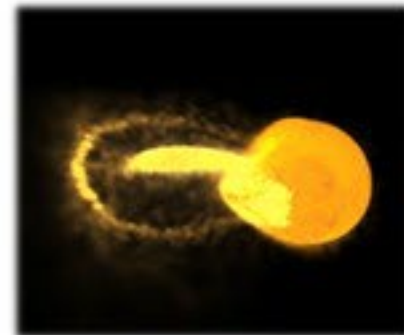
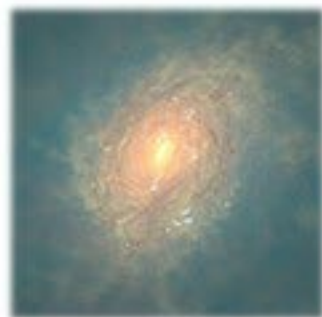
吉田



Photo by Nerrissa Escanler

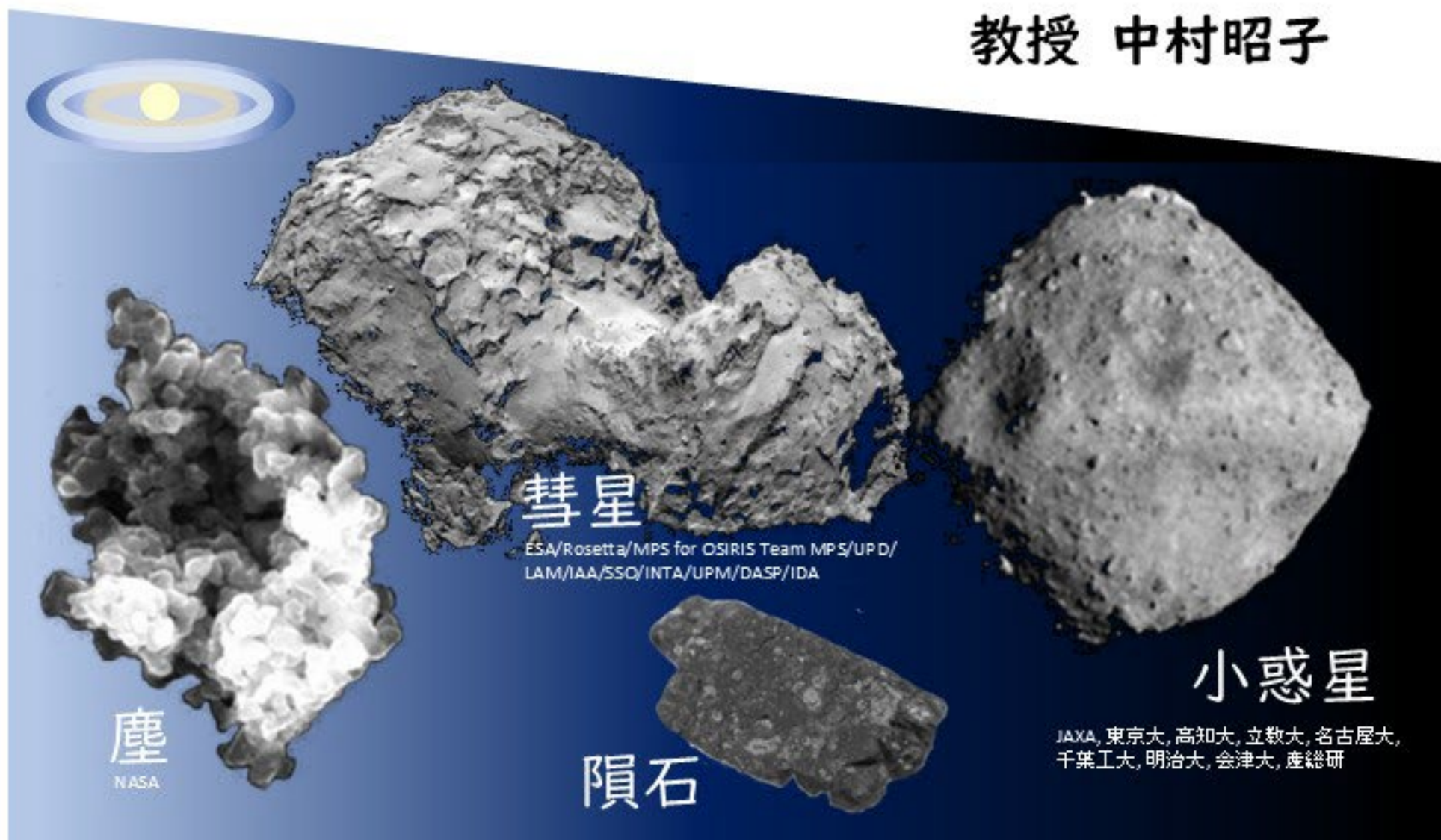
主な研究テーマ

- 計算機シミュレーションを使った、惑星形成等天体形成の研究
- シミュレーションのための数値計算手法の研究
- シミュレーションのための計算機ハードウェアの研究



始原天体科学教育研究分野

教授 中村昭子



SHIRAI Kei

白井 慶（技術職員）

自然科学総合研究棟 3 号館 203 号室 /
B1F 工作室

- 専攻内の実験/観測や研究の技術支援を行っています.



諏訪之瀬島でのペネトレーター型 観測装置の投下実験

ひとこと:

- 3 号館の地下1階には工作室があり,ボール盤やバンドソーをつかって実験装置に必要な簡単な機械工作をすることができます.

連携大学院の紹介

惑星地球変動史

太陽系及び系外惑星系の起源進化に関する観測的研究と地球のグローバルな進化と関連した日本列島変動史に関する研究

大林 政行

(海洋研究開発機構)

宮崎 聡

(国立天文台)

濱田 洋平

(海洋研究開発機構)

地球深部構造とダイ
ナミクスの地震観測
的研究

銀河形成と宇宙
論の観測的研究

プレート沈み込み帯の
物性・構造の研究

応用惑星学

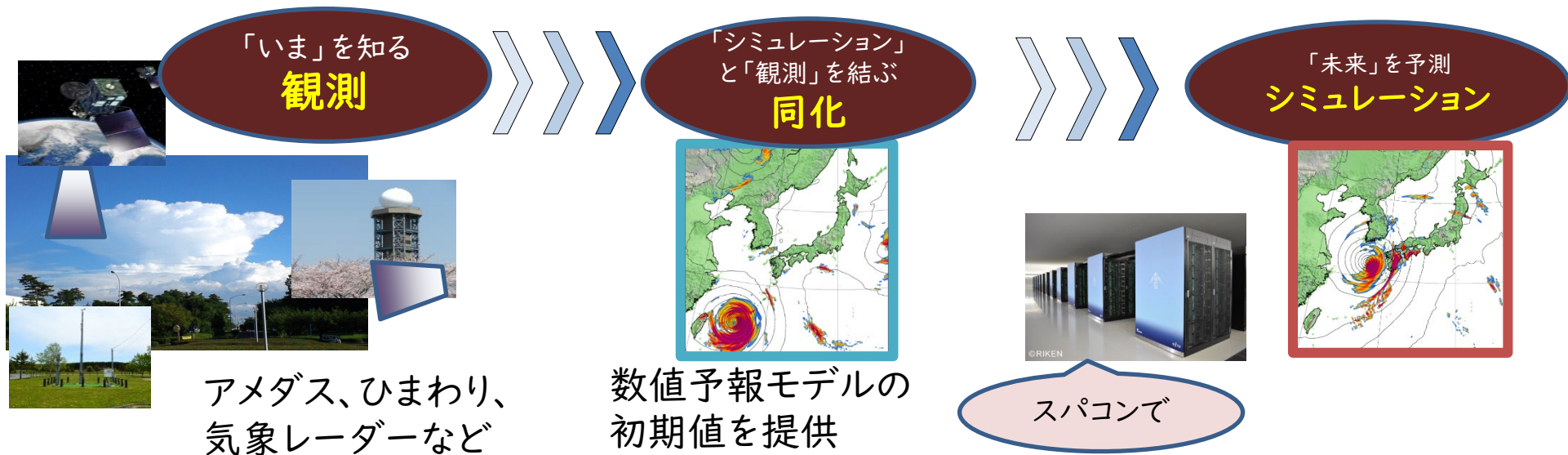
気象庁気象研究所の大型計算機や実験・観測施設を活用して、社会にも重要な意義を持ち、様々な発展の可能性を持つ気象学の研究を行っています

川畑 拓矢

データ同化技術を用いた局
地豪雨予測に関する研究

吉田 智

光波・電磁波リモートセンシング、各種リ
モートセンシング機器の開発・予報への応
用の研究とそれらによる顕著気象の研究



神戸大学 大学院理学研究科 惑星学専攻
博士課程前期課程(修士)

および

神戸大学 理学部 惑星学科
三年次編入

入試制度説明

注意事項

- ・ 気象状況等の影響により、試験の延期や試験内容等、掲載されている募集内容を変更することがあります
- ・ 変更がある場合は、理学部ホームページの「入試情報」及び神戸大学理学研究科X(旧Twitter)アカウント(@kobeU_sci)でお知らせしますので、適宜ご確認くださいようお願いします。
- ・ 募集要項はまだ出ていませんので、本日話す内容はあくまで予定です。最終的な内容は募集要項で確認してください

大学院博士課程前期課程（修士）

定員：24名

入試方法：2種類

- 自己推薦入学試験（12名）
- 一般入学試験（24名から自己推薦入学試験合格者を引いた人数）

(3) 自己推薦入学試験

- ・ 募集人員：惑星学専攻 12名
- ・ 出願期間：2025年6月2日（月）～ 6月5日（木）（予定）
- ・ 選抜方法：出願時の提出書類および学力検査（口頭試問）を総合して選抜
 - － 第一次選抜：提出書類を基に書類審査を行い、第一次合格者を決定（2025年6月24日（火）午前10時に合格者発表；（予定））
 - － 第二次選抜：学力検査（口頭試問）を行い、最終合格者を決定
- ・ 試験日程（第二次選抜）：202~~4~~⁵年7月11日（金）
or 12日（土）（予定）
- ・ 合格者発表：202~~4~~⁵年7月22日（火）10:00 （予定）

合格した場合、入学が確約できることが条件

自己推薦：募集要項・願書

- 今年の募集要項は**まだ**掲載されていません
- 学生募集要項・出願書類は、理学研究科事務室で配布
- 郵送で請求も可能

神戸大学大学院理学研究科・理学部
Graduate School of Science and Faculty of Science, Kobe University

受験生の方へ 教職員の方へ 在学生の方へ 卒業・修了生の方へ JP | EN

研究科概要 学科・専攻 研究トピックス 入試情報 イベント情報

4月入学▽ 10月入学▽ 惑星学専攻自己推薦入試▽

**令和7年度4月入学 大学院理学研究科博士課程前期課程
惑星学専攻自己推薦入学試験案内**

理学研究科博士課程前期課程 惑星学専攻自己推薦入学試験を下記の日程で行います。
出願にあたっては、必ず募集要項で確認してください。

自己推薦入学学生募集要項 [📄 >](#) 惑星学専攻のホームページはこちら [🌐 >](#)

募集人員

惑星学専攻：12名

http://www.sci.kobe-u.ac.jp/admissions/master.html#planet_admc

自己推薦提出物

1. 入学願書・履歴書（所定様式）
2. 受験票, 整理票（所定様式）
3. 写真
4. 成績証明書
5. 卒業（見込）証明書又は修了（見込）証明書
6. 検定料
7. 住所シール
8. 住民票等（外国人のみ）
9. 自己推薦書(次ページ)
10. 主要科目成績表（所定様式, 在学生は不要）
11. TOEIC L&R公開テスト受験情報確認表等

自己推薦提出物：自己推薦書

以下の1～5に関して4000字程度にまとめ提出してください。
図・表を添付しても構いません。

1. 地球科学, 惑星科学において感銘を受けたこと, あるいは強い関心を持ったこと
2. 現在行っている, もしくはこれから取り組む予定の卒業研究
3. 志望教育研究分野の選定理由
4. 志望教育研究分野に対するあなたの適性, 特性のアピール
5. 入学後の抱負

自己推薦提出物：主要科目成績表

主要科目成績表

神戸大学理学研究科博士課程前期課程惑星学専攻自己推薦入試用

氏名 []

志望する教育研究分野 []

記入方法

- ・主要科目について単位を取得しているすべての科目の成績をS, A, B, Cで記入する。
- ・主要科目で単位を取得していない科目には横線“—”を記入する。
- ・他大学等の成績は相当科目の成績を記入し、相当科目のシラバスと対照表（自由書式）を添付すること。本専攻のシラバス等は下記サイトを参照。

<http://www.sci.kobe-u.ac.jp/planet/subject-fsc.htm>

- ・ 主要科目について単位を取得しているすべての科目の成績をS, A, B, Cで記入する。
S 100～90点
A 89～80点
B 79～70点
C 69～60点
- ・ 主要科目で単位を取得していない科目には横線“—”を記入する。
- ・ 他大学等の成績は相当科目の成績を記入し、相当科目のシラバスと対照表（自由書式）を添付すること。本学科のシラバス等は以下を参照。

http://www.sci.kobe-u.ac.jp/departments/planet.html#ug_curriculum

あるいは「神戸大学 惑星 シラバス」で検索（次ページ）

神戸大学理学部惑星学科に在学している学生は不要

主要科目（全科目の成績を入力）			
（科目名）	（成績）	（科目名）	（成績）
惑星学概論Ⅰ-1		惑星学実習A	
惑星学概論Ⅰ-2		惑星学実習B	
惑星学概論Ⅱ-1		惑星学実習C	
惑星学概論Ⅱ-2		惑星学実習D	
古典力学Ⅰ		気象海洋学	
古典力学Ⅱ		固体惑星探査学	
古典電磁気学Ⅰ		惑星学実習E1	
古典電磁気学Ⅱ		惑星学実習E2	
惑星学基礎Ⅰ		地質学Ⅰ	
惑星学基礎Ⅰ演習		地質学Ⅱ	
惑星学基礎Ⅱ		固体地球物理学Ⅰ	
惑星学基礎Ⅱ演習		固体地球物理学Ⅱ	
惑星学基礎Ⅲ		惑星流体力学	
惑星学基礎Ⅲ演習		惑星物質科学1	
惑星学基礎Ⅳ-1		惑星物質科学2	
惑星学基礎Ⅳ-2		大気科学	
惑星学基礎Ⅳ演習		惑星物理学1	
惑星学基礎Ⅴ-1		惑星物理学2	
惑星学基礎Ⅴ-2		宇宙惑星科学1	
惑星学基礎Ⅴ演習		宇宙惑星科学2	
惑星物理学基礎Ⅰ		惑星統計力学	
惑星物理学基礎Ⅱ			
惑星物理学基礎Ⅲ			
地球物質科学1			
地球物質科学2			
固体地球科学1			
固体地球科学2			
地球惑星進化学1			
地球惑星進化学2			
惑星学実験実習の基礎Ⅰ			
惑星学実験実習の基礎Ⅱ			

自己推薦提出物:

日付については必ず募集要項を
確認してください

TOEIC L&R公開テスト受験情報確認表等

- 【TOEIC L&R公開テストを日本国内で受験した方】

所定の事項を洩れなく記入してください。

なお、令和7年6月9日(月)までに、TOEIC申込サイトから、神戸大学理学研究科の申請コード(00010402)を入力し、学力検査(口頭試問)実施日(令和7年7月11日(金))より過去2年の間に受験したTOEIC L&R公開テストのうち、提出を希望するスコアを選択し提出してください。TOEIC L&R公開テスト受験日の17日後からスコアを提出することが可能です。「公式認定証」によるスコアの提出は受け付けませんので、必ず下記のTOEIC申込サイトから提出してください。

TOEIC申込サイト URL

<https://ms.toEIC.or.jp/Usr/Pages/Entry/Login.aspx>

- 【TOEIC L&R公開テストを海外で受験した方】

海外で受験した方は、国内で受験した方とは異なり、上記の制度を利用することができませんので、学力検査(口頭試問)実施日(令和7年7月11日(金))より過去2年の間に受験したTOEIC L&Rの「公式認定証」のコピー、あるいはインターネット表示されたスコアのコピーを提出してください。出願時に提出できない場合は、その理由を書いた所定の理由書を提出してください。いずれの場合でも、海外で受験した方は学力検査(口頭試問)実施日には必ず「公式認定証」の原本を持参して頂きます。なお、出願以降に新たにTOEIC L&Rの結果を取得した場合、試験日に新しい方を提出することも可とします。

- リスニング:リーディング=1:3の重みをつけて英語学力を評価

(4) 一般入学試験

日付については必ず募集要項を
確認してください

- 募集人員：惑星学専攻 12名(24名－自己推薦入試合格者数)
- 出願期間：2025年7月下旬(予定)
- 選考方法：
 - 第一次選抜(学力試験)
 - 筆記試験：「専門科目」300点 / 3時間
 - 英語：TOEICを利用(次ページで説明) 200点←近い将来に変更の可能性があります。
 - 第二次選抜(面接試験)
- 試験日程(第二次選抜)：2025年8月下旬の2日間(予定)
- 合格発表：2025年9月上旬(予定)
- 専門科目：「数学」、「物理学」、「岩石学・鉱物学」、「地質学」、「固体地球物理学」の5科目から2科目を選択

一般入学試験提出物:

日付については必ず募集要項を
確認してください

TOEIC L&R公開テスト受験情報確認表等

- 【TOEIC L&R公開テストを日本国内で受験した方】

所定の事項を洩れなく記入してください。

なお、令和7年*月*日までに、TOEIC申込サイトから、神戸大学理学研究科の申請コード(00010402)を入力し、学力検査(筆答試験)実施日(2025年8月下旬予定)より過去2年の間に受験したTOEIC L&R公開テストのうち、提出を希望するスコアを選択し提出

「公式認定証」によるスコアの提出は受け付けません。

TOEIC申込サイト URL

<https://ms.toEIC.or.jp/Usr/Pages/Entry/Login.aspx>

- 【TOEIC L&R公開テストを海外で受験した方】

学力検査(筆答試験)実施日(2025年8月下旬予定)より過去2年の間に受験したTOEIC L&Rの「公式認定証」のコピー(インターネット表示されたスコアのコピーも可)を提出してください。出願時に提出できない場合は、その理由を書いた所定の理由書を提出してください。

学力検査(口頭試問)当日に必ず「公式認定証」の原本を持参してください。出願以降に新たに TOEIC L&R の結果を取得した場合、試験日に新しい方を提出することも可です。

- リスニング:リーディング=1:3の重みをつけて英語学力を評価

一般入学試験：専門科目の出題範囲

<http://www.planet.sci.kobe-u.ac.jp/admission/index.html>

神戸大学 大学院 理学研究科 惑星学専攻
/ 理学部 惑星学科



■ 選考方法

- TOEIC L&R公開テスト受験情報確認票等に基づく英語力評価、筆記試験「専門科目」と面接試験を課します。配点は英語が200点、専門科目が300点、計500点です。志願者は入学試験に先立ち、あらかじめTOEICを受験しておく必要があります。前期課程入試日より過去2年の間に受験したTOEIC L&R 公開テストのスコアを提出します。
- 専門試験の問題は、数学、物理学、岩石学・鉱物学、地質学、固体地球物理学、の**5問**です。この中から2問を選んで解答してください。配点は各科目150点で、合計300点です。専門試験の解答時間は3時間です。
- 各専門科目の出題範囲については[こちらの](#)PDFファイルをご覧ください。
- 受験者には、面接試験を受けるために、筆記受験当日までに「卒業研究の内容や入学後の研究計画書」をA4サイズの用紙一枚にまとめたものを作成し、筆記試験当日に持参のうえ提出していただきます。面接試験では、これをもとに卒業課題研究の内容と大学院博士課程前期入学後の研究などについて試問します。



※過去の問題については[こちら](#)をご覧ください。

※ダウンロードが面倒な場合には[生協の院入試過去問コピーサービス（過去3年分）](#)もあります。



一般入学試験：専門科目の出題範囲

数学	【線形代数】 行列、行列式、線形空間、固有値と固有ベクトル 【微分積分】 微分法、積分法、偏微分、多重積分、無限級数 【ベクトル解析】 ベクトルの微分、曲線と曲面、ベクトル場、ベクトル場の積分定理 【複素解析】 複素関数の微分・積分、解析関数 【フーリエ解析】 フーリエ級数、フーリエ変換、ラプラス変換 【常微分方程式】 初等解法、定数係数線形、二階変数係数線形、力学系 【偏微分方程式】 放物型、双曲型、楕円型、特殊関数
物理学	【力学】 力学の3法則、仕事、運動量、エネルギー、一様な力の中での物体の運動、単振動、平衡点のまわりの微小運動、中心力場中の運動、回転座標系、質点系の運動、剛体の運動 【電磁気学】 静電場、静磁場、定常電流、時間的に変動する電場と磁場、電磁誘起、電磁誘導、電磁波、電磁場のエネルギー、電磁場の保存則、Maxwell方程式、電磁場中の荷電粒子の運動、電気回路、物質中

全科目について記載あり

(5) 三年次編入試験

- ・ 募集人員：惑星学科 5名程度（理学部全体で25名）
- ・ 出願期間：2025年6月2日（月）～6月5日（木）（予定）
- ・ 選抜方法：提出書類及び面接を総合して判断
- ・ 試験日程（面接試験）：2025年7月5日（土）
～6日（日）（予定）
- ・ 合格者発表：2025年 7月23日（水）10:00（予定）

大学2年/高専5年生の夏に受験

4月末頃までに募集要項が公開される予定、詳細はそれを参照のこと

三年次編入学試験：出願手続きに必要な書類

1. 編入学願書・受験票・写真票
2. 卒業（見込）証明書又は在学期間証明書
3. 成績証明書
4. 学位授与証明書（大学改革支援・学位授与機構から学位を授与されたあるいは授与見込みの者）
5. 住民票の写し等（外国人のみ）
6. 検定料
7. 受験票送付用封筒
8. 住所シール
9. 出願資格証明書（専修学校の専門課程を修了あるいは修了見込みの者のみ）
10. **英語の学力に関する書類（TOEIC L&R公開テスト受験情報確認表等）**
11. 志望動機および自己アピール（A4・1枚）
（内容を証明できる書類がある場合は、そのコピーを添付すること）

三年次編入学試験:

日付については必ず募集要項を
確認してください

TOEIC L&R公開テスト受験情報確認表等

- **【TOEIC L&R公開テストを日本国内で受験した方】**

本学部所定の用紙に必要事項を記入してください。

なお、令和7年6月27日（金）までに、TOEIC申込サイトから、神戸大学理学部の申請コード（00010403）を入力し、筆記試験実施日（令和7年7月5日（土））より過去2年の間に受験したTOEIC L&R公開テストのうち、提出を希望するスコアを選択し提出してください。TOEIC L&R公開テスト受験日の17日後からスコアを提出することが可能です。「公式認定証」によるスコアの提出は受け付けませんので、必ず下記のTOEIC申込サイトから提出してください。

TOEIC申込サイト URL

<https://ms.toEIC.or.jp/Usr/Pages/Entry/Login.aspx>

- **【TOEIC L&R公開テストを海外で受験した方】**

海外で受験した方は、国内で受験した方とは異なり、上記の制度を利用することができませんので、筆記試験実施日（令和7年7月5日（土））より過去2年の間に受験したTOEIC L&Rの「公式認定証」のコピー、あるいはインターネット表示されたスコアのコピーを提出してください。出願時に提出できない場合は、その理由を書いた所定の理由書を提出してください。いずれの場合でも、海外で受験した方は筆記試験実施日には必ず「公式認定証」の原本を持参して頂きます。なお、出願以降に新たにTOEIC L&Rの結果を取得した場合、試験日に新しい方を提出することも可とします。

- **リスニング:リーディング=1:3の重みをつけて英語学力を評価**

三年次編入学試験：選抜方法

- 提出書類及び面接を総合して判断

- 提出書類

- 成績証明書
 - TOEIC
 - 志望動機及び自己アピール
 - 惑星学に関連する課題に対するレポート(課題は受験票とともに送付される)

- 面接

- 一次面接：2025年7月5日(土), 二次面接：2025年 7月6日(日)(予定)
 - 出願人数が少ない場合は一日にまとめることがある
 - 一次面接合格者に対して二次面接を行う
 - 面接の内容
 - 数学, 物理学に関する基礎学力の確認
 - 提出したレポートの口頭説明と質疑応答

研究内容等に関する問い合わせ

- ・ 各教育研究分野（研究室）および教員の研究内容等について詳しく知りたい場合は、個々の教員に個別に連絡をとってください
- ・ 惑星学専攻の教育研究分野と所属教員の連絡先は惑星学専攻WEBページで確認することができます

<http://www.planet.sci.kobe-u.ac.jp/labo.html>

補足情報

- 12月初め(予定) 博士課程前期課程と後期課程の二次募集
- 2月初め(予定) 博士課程前期課程と後期課程の三次募集
 1. 英語の学力: TOEIC L&R公開テスト受験情報確認表等
 2. 海外で受験した方は、TOEIC公式認定証のコピー, インターネット表示されたスコアのコピーを提出
 3. 口頭試問: 卒業研究等の内容について10分程度発表の後, 質疑応答

つまり博士課程前期課程には計4回
(予定, 自己推薦, 一般, 二次, 三次)の受験機会があります。

修士課程に続くキャリアパス

博士後期課程進学

- ✓ 世界共通の最高資格
- ✓ さらに深く学び、最先端の研究を進める
- ✓ 幅広い学問的知識を身につける
- ✓ 国内外の研究者との共同研究
- ✓ 海外での研究発表
- ✓ 第一著者として学術論文発表
- ✓ 惑星学の最先端への貢献
- ✓ 惑星学における自立した研究者へ

博士学位論文

博士課程修了後のキャリアパス

- ・ 大学・学術研究機関関係

- ポスドク(学振・海外学振・科研費・海外研究機関PD制度)・
大学教員・研究機関研究職

日本学術振興会特別研究員、産業技術総合研究所特別研究員、宇宙科学研究所研究開発員、千葉工業大学研究員、JAXA国際トップヤングフェロー、国立天文台特任研究員、神戸大学、兵庫県立大学、大阪公立大学、京都工芸繊維大学、名古屋工業大学、立命館大学、京都産業大学、大阪産業大学、常葉大学、東京女子大学、理化学研究所、等

- ・ 民間企業・公務員等

石油資源開発、三菱重工、富士ソフト、SRA、日本海洋事業、東レ、アルバック、和歌山市、等

事前質問への回答

[一般的質問]

Q. 地球学と惑星学の違いについて詳しく知りたいです。

惑星学専攻の特徴

「惑星学専攻」(Planetology)

- ・ 地球も惑星のひとつである、という視点
- ・ 地球・惑星・宇宙の研究の融合展開の推進



シームレスな展開を目指す

[大学院入試]

Q. 試験の合否において、学部時代の専攻分野等はどの程度考慮されますか。

A. 学部時代の専攻分野は、合否に直接には関係ありません。合否は、専門科目筆記試験とTOEICの点数、および面接の内容で決まります。

Q. 外部の大学からの進学を考えているのですが、例年の内部生と外部生の 内訳はどのようになっていますか。

A.

2025年4月の入学生27人中、内部生（3年次編入生を含む）は22人です。

2024年4月の入学生20人中、内部生は19人です。

[三年次編入試]

Q. 単位認定について、一般教養科目などが最初から認定されていることなどはありますか？

A. はい、一般教養科目は単位を「認定」し、編入後には履修しません。そのため、大学2年次に在籍して受験する場合、令和8年3月をもって2年間以上在学し、62単位以上修得見込みであることが必要です。

Q. 1・2年では大学数学・大学物理の授業が無かったのですが、受講していないと厳しいのでしょうか？

A. 数学と物理学の履修は絶対ではありませんが、3年生で開講されている専門科目を履修する上で、大学1、2年生レベルの数学と物理の基礎学力を備えていることは必要です。

編入試験の面接では、口頭試問により、数学と物理学の基礎学力を確認します。

惑星学科の1、2年で開講されている専門科目：古典力学、古典電磁気学、惑星学基礎Ⅰ（線形代数、微分方程式）、惑星学基礎Ⅱ（ベクトル解析、多重積分）、惑星基礎Ⅲ（偏微分方程式）、惑星物理学基礎Ⅰ（力学）、惑星物理学基礎Ⅱ（電磁気学）、惑星物理学Ⅲ（熱力学）

その他, 質問がありましたらどうぞ

アンケートにご協力ください

- 現地参加者：紙に記入してください。
- ZOOM参加者：このあと送ります。アンケート記入終了までZOOMを切らずにいてください。